

|   |              |                 |           |   |    |
|---|--------------|-----------------|-----------|---|----|
| 自治体名  | <b>杉並区</b>   |                 |           |   |    |
| 地域未来塾名称   | すぎなみ塾        |                 |           |   |    |
| 実施場所(個所数)   | ■学校：小学校 16校  |                 |           |   |    |
| 対象学年  | ■小学生 (3年～6年) |                 |           |   |    |
| 学習支援員数  | 300人         | ■学生、■教員OB、■地域住民 |           |   |    |
| 対象教科  | 国語           | ○               | 算数        | ○ | 英語 |
|   | その他          |                 |           |   |    |
| ICT活用有無   | 無            |                 | 東京バーネット利用 | 無 |    |
| <p><b>【実施規模】</b><br/> <b>■実施回数：年 50～100 回 (週 2 回程度)</b>                      <b>■実施曜日 主に平日午後 (月曜から金曜)</b><br/> <b>■時間帯 平均 15:00～18:00 (1 時間から 2 時間程度)</b>      夏季実施の場合は他の時間帯もあり</p> <p><b>【運営体制・方法】</b><br/> 学校支援本部を中心に運営している。<br/> 実施回数は概ね平日 1 回から 2 回程度、主に放課後に実施している。夏季休業中のみ実施している小学校もある。<br/> 地域住民、大学生、教員OBなどのボランティアを配置し、個別あるいはグループに対して学習支援を行っている。</p> <p><b>【成果・課題等】</b><br/> 平日開催の学校の場合、決まった曜日に学校の先生以外の先生と過ごすスケジュールが定着して一定の評価を得ている。夏季休業期間に実施している学校の場合、プール授業と組み合わせることで一日を効率的に過ごすことができる、と保護者からは好評であった。<br/> 課題としては、学校側の都合で実施スケジュールに変更が生じやすいこと、ボランティアの定期的な確保が挙げられる。</p> |              |                 |           |   |    |

|   |            |                 |           |   |    |
|---|------------|-----------------|-----------|---|----|
| 地域未来塾名称   | すぎなみ塾      |                 |           |   |    |
| 実施場所(個所数)   | ■学校：中学校 9校 |                 |           |   |    |
| 対象学年  | ■中学生 全学年   |                 |           |   |    |
| 学習支援員数  | 約50人       | ■学生、■教員OB、■地域住民 |           |   |    |
| 対象教科  | 国語         | ○               | 算数・数学     | ○ | 英語 |
|   | その他        |                 |           |   |    |
| ICT活用有無   | 無          |                 | 東京バーネット利用 | 有 |    |
| <p><b>■実施回数：年 50～100 回 (週 2 回程度)</b>                      <b>■実施曜日 主に平日午後 (月曜から金曜)</b><br/> <b>■時間帯 平均 15:00～18:00 (1 時間から 2 時間程度)</b>      夏季実施の場合は他の時間帯もあり</p> <p><b>【運営体制・方法】</b><br/> 学校支援本部を中心に運営している。<br/> 実施回数は概ね平日 1 回から 3 回程度、主に放課後に実施している。中学校の場合は定期監査直前のみ実施している学校もある。<br/> 地域住民、大学生、教員OBなどのボランティアを配置し、主に個別型の学習支援を行っている。</p> <p><b>【成果・課題等】</b><br/> 中学校の場合は定期的な学習支援の場が提供され、指導できる大人がいる場所が確保されていることで、生徒が積極的にその場所を利用する姿勢も見られた。放課後の居場所としても大事な存在となっているようである。<br/> 課題としては、学校側の都合で実施スケジュールに変更が生じやすいこと、ボランティアの定期的な確保が挙げられる。</p> |            |                 |           |   |    |